

令和2年度 第44回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦況用紙

女 45

女子 準決勝

会場 小瀬スポーツ公園体育館 センターコート

チーム名

チーム名

宣真	25	[10	-	16]	31	昭和学院
			15	-	15			
			-					
			-					
			-					
								7mTC

女子の準決勝第一試合は、大阪代表・宣真高校 vs 千葉代表・昭和学院高校の東西対決。初日から

5連戦目となる昭和学院だったが、アグレッシブなディフェンスから奥田の速攻で先制、尾関も7m

Tをきっちり沈めて連取スタート、これを宣真が追う展開となる。一進一退の攻防が続くが、19分

茂木の連打を皮切り、中村、吉田らが続き5連取、14-6とさらに優位に試合を進める。それでも

27分過ぎから小川、菅原で連取した宣真が6点ビハインドで前半を折り返す。

後半は互いに得点を重ねる互角の戦い。宣真が菅原、和田、横山で3連取すれば、すかさず昭和学院

も山田、吉田、茂木が3連取し、リードを保つ。16分半に吉田の巧打を皮切りに山田、茂木、中村

らで勝利を手繰り寄せる怒濤の6連取で残り6分30-20とする。粘る宣真も奥田、小川の7mTで

追いつけるが及ばず。31-25で昭和学院が決勝進出を決めた。

昭和学院は、昭和61年度（1987年3月）以来34年ぶりの優勝にあと1勝となった。

令和3年 3月28日

記載者氏名 市瀬祐樹